



ほけんだより

令和7年 8月号

社会福祉法人温和会
ひだまり認定こども園
理事長：阿嘉 よね子
園長：阿嘉 複貴
看護師：富田 孝幸



8月です。ムシムシと暑い日が続いています。暑さのピークを迎え、こども達は汗びっしょりになりながらも、元気いっぱいに過ごしています。

水遊びやお祭りなど、夏ならではの体験がいっぱいの季節です。一方、疲れがたまりやすくなるため、体調管理には気をつけていきましょう。

プールの季節に多い皮膚の感染症 ～プールには入れる？？～

伝染性膿疱疹(とびひ)



- ・かきむしったところの浸出液などで、いろんな場所にうつります。
- ・プールの水ではうつりませんが、触ることで症状が悪くなったり、他の人にうつすことがあるので、プールは治るまで控えることが必要です。

あたまじらみ



- ・あたまじらみは、治療を始めいればプールは可能となっています。
- ・しかし、タオルやヘアブラシ、水泳帽を介してうつることもあるため、それらの貸し借りはしないことが必要です。

伝染性軟属腫(水いぼ)



- ・プールの水ではうつらないので、禁止にする必要はありません。
- ・しかし、タオルや浮輪などを介してうつることがあります。そのため、身体に触れるものを他の児童と共有することは避けることが必要です。

いろいろな皮膚トラブルはあります

基本的には皮膚の清潔を保つこと、爪を短くするなど皮膚を傷つけないようにすることに気を付けることで予防や症状悪化に努めましょう！！

プール前日・当日の過ごし方

- ・プールは、予想以上に体力を使うため、保護者の皆様は、以下の協力をお願いします。

- ①しっかりと睡眠をとること
- ②朝食はしっかりとること
- ③プール前日・当日の体調確認



7月の感染症情報

- ・溶連菌感染症：1人
- ・ヘルパンギー：1人

